

ICHBS 2010 会議概要と今後の予定について



- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | メインテーマ | 持続可能なヘルスプロモーション
—well-being のケアと human security の環境についての対話— |
| 2 | 会 期 | 2010年 9月 18日(土)～21日(火) ※3泊4日(うち1日, エクスカーション)
★調査研修ツアー(オプショナル企画):9月 22日(水)～24日(金) |
| 3 | 会 場 | マレーシア・マラヤ大学(クアラルンプール) |
| 4 | 使用言語 | 英 語 |
| 5 | 主 催 | 日本保健医療行動科学会 |
| 6 | 実施主体 | 第6回国際保健医療行動科学会 実行委員会 |
| 7 | 共 催 | マラヤ大学 Centre for Civilisational Dialogue |



プログラム(予定) 暫定的な会議スケジュールですので, 変更の可能性があります.

日 程	会 議 ス ケ ジ ュ ー ル
9月 18日(土)	マレーシア/クアラルンプール国際空港着
9月 19日(日)	オープニング・セレモニー 基調講演 I 「マレーシアにおける HIV/AIDS 医療」アディバ氏(マレーシア/マラヤ大学医学部教授) 基調講演 II 「持続可能なヘルスプロモーション」谷口文章氏(日本/日本保健医療行動科学会会長) 基調講演 III 「生命倫理をめぐる科学と宗教との対話」アジザン・ハハルディン氏(マレーシア/マラヤ大学 CCD 所長) シンポジウム「グローバル・ヘルスプロモーション—well-being のケアと human security の環境 についての対話—」 ★「ライフスタイルと健康環境」 ★「well-being と宗教」 ★「災害とヒューマンセキュリティ」 ★「健康と環境のためのケアとガイドライン」 ★「ナラティブと対話」(パネリストのテーマ予定) ウェルカム・パーティ
9月 20日(月)	研究発表・ポスター発表 ◎敬老の日 基調講演 IV 「マレーシアにおける医療問題と保健医療政策」(マレーシア保健省) ワークショップ ★A会場「シャーマニズム・民間療法・マッサージ・食餌療法・瞑想」などから検討中 ★B会場「ユナニ医学(イスラム伝統医学)」 クロージング・セレモニー
9月 21日(火)	エクスカーション ★マラヤ大学医学部 HIV センター視察 (オプショナル) 現地調査研修ツアー エンダウ・ロンピン国立公園(カンポン・ペタ:クアラルンプールから所要約6時間)
9月 22日(水)～ 24日(金)	Jakun 族(原住民コミュニティ)のライフスタイル・民間療法・宗教儀式などの視察研修
9月 25日(土)	帰国日

- ≪今後の予定≫ ※参加ならびに発表エントリーの方法につきましては, 次報にてご案内致します。
 3月末日 ICHBS2010 サード・アナウンスメント発送
 発表申込・参加申込 エントリー開始
 6月25日(金) 発表申込エントリー締切・一次登録締切
 7月20日(火) 発表要旨の提出締切
 ≪お問合せ先≫ 第6回国際保健医療行動科学会議実行委員会(ICHBS2010)
 〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学文学部 谷口研究室気付
 TEL/FAX: 078-435-2368 E-mail: fumiaki@konan-u.ac.jp